



阿南信用金庫

平成24年度 地域密着型金融への取組み

平成24年4月1日～平成25年3月31日



阿南信用金庫

I. 全体的な取組み内容(1)



経営理念

当金庫は、「地区の中小企業者並びに、一般大衆の金融機関として、地域社会繁栄の為奉仕する」を経営の基本方針として、会員や地域の皆様との良好な関係をもとに良質な金融サービスの提供を通じ、地域社会や地域経済の発展に寄与していくことが社会的使命であると認識しています。「地域社会の繁栄」という経営理念は、当金庫を軸に共存共栄のもと、豊かな地域社会を築き上げていくことを目指しております。

地域密着型金融の推進に関する基本的な取組方針

当金庫は、きめ細かな営業活動を中心に地域密着を図り、地域の小規模事業者の皆様への金融面でのご支援や地域にお住まいの利用者の皆様の利便性向上のための活動を行ってまいりました。

地域密着型金融の推進は信用金庫としての本来的使命と位置付け、限られた経営資源を有効活用し、顧客や地域のニーズにあった施策の中から持続可能で地域経済への貢献に真に有効と思われる施策を選択し、集中的に実施してまいります。

- ①「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化」
- ②「中小企業に適した資金供給手法の徹底」
- ③「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」

について重点的に取り組み、地域密着型金融の一層の推進を目指し恒久的に取り組んでいます。

また、顧客志向の経営のもと、より良質な「金融サービス・機能」の提供に努め、活力ある豊かな地域社会の実現に貢献していきたいと考えております。

I. 全体的な取組み内容(2)



1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

- (1) 創業・新事業支援
- (2) 経営相談、支援機能の強化
- (3) 事業再生支援
- (4) 事業承継支援

2. 中小企業に適した資金供給手法の徹底

- (1) 目利き能力の向上、人材の育成
- (2) 不動産担保に過度に依存しない融資
- (3) 資金調達手段の多様化への取組

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- (1) 地域の面的再生
- (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供



Ⅱ. 重点項目と具体的な取組み内容



1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化（1）

(1) 創業・新事業支援

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 中小企業診断士、中小企業基盤整備機構、日本政策金融公庫、徳島県信用保証協会等の外部専門家、外部団体との連携強化 ▶ 阿南市、阿南商工会議所のほか、地域活性化に係る各種団体とのネットワークに積極的に参画し、情報交流、協働事業に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 専属の中小企業診断士や中小企業基盤整備機構と連携し、創業や新事業に関する相談業務に個別具体的に対応できる体制を整えている。 ▶ 日本政策金融公庫や徳島県信用保証協会と金融支援の分野において連携を深め、お客様の多様な資金ニーズに対応できる体制を整えている。 ▶ 阿南市との企業誘致連携協定に基づき、新たな企業誘致に関する情報交換を継続。

(2) 経営相談・支援機能の強化

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ▶ お客様への定期的な訪問によるモニタリングを通じて業況や資金繰り、財務内容、今後の見通し等実態把握を徹底し、適切な対応策を講じる ▶ 外部専門スタッフである中小企業診断士、税理士、弁護士等の協力を得ながら、新たに営業推進部内に創設した企業推進グループの機能充実を図り、きめ細かなコンサルティング機能の充実・強化 ▶ 経営改善が必要な先については、本部と支店が連携し、お客様と一体となって早期再生に取り組むと共に、経営改善のための具体的な指導・アドバイスを実施 ▶ 企業向けセミナーの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 財務分析や定期的な訪問に基づいた信用格付けやモニタリングにより、実態把握を実施。特に大口与信先については定期的に現況把握会議を実施し対応策を講じている ▶ 中小企業診断士による経営相談に加え、企業推進グループによる顧客及び営業店支援が可能となり、より質の高い経営支援体制を整えている。 ▶ 営業店長と本部役職員で構成する金融円滑化推進委員会で経営改善のための具体的な指導・アドバイスについて集中討議を実施。対象企業の経営者に向けて報告会を実施。 ▶ 中小企業円滑化法終了に伴い、四国財務局徳島財務事務所所長今川秀敏氏を迎え出口戦略に関するセミナーを実施。

Ⅱ. 重点項目と具体的な取組み内容



1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化 (2)

(3) 事業再生支援

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 中小企業再生支援協議会で発表される事例等を参考に再生機能強化を図る ▶ 経営改善により債務者区分がランクアップした先について分析し、経営改善に至った経緯や具体的な対応等を営業店にフィードバックし、事業再生支援のノウハウの共有化を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 中小企業基盤整備機構との連携による農商工連携、地域資源活用事業の推進 ▶ 経営改善支援先として46先を抽出し、各企業先に対して経営改善計画の策定支援を実施 <ul style="list-style-type: none"> 経営改善支援先 46先 内経営改善計画策定先 40先 債務者区分ランクアップ先 1先

(4) 事業承継支援

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 中小企業基盤整備機構等の外部専門機関とノウハウを共有し、当金庫取引先企業の事業承継に関する支援に取り組む ▶ M&Aのニーズに対しては、信金キャピタル(株)を活用する 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ スムーズな事業承継ができるよう中小企業基盤整備機構の専門家と連携を強化し、お客様が抱える事業承継に関する様々な相談に対応できる体制を整えている。 ▶ 引き続き信金キャピタル(株)からの情報を収集し、ノウハウの蓄積に努めた

Ⅱ. 重点項目と具体的な取組み内容



2. 中小企業に適した資金供給手法の徹底

(1) 目利き能力の向上、人材の育成

具体的な取組	実施内容
<p>▶ 経営相談・支援機能は今後の地域金融機関として必要不可欠な能力であるため、企業の将来性・技術力を適確に評価できる能力(目利き力)を兼ね備えた人材の育成に積極的に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none">・全信協・四信協等の研修に積極的に参加・金庫内研修による人材育成	<p>▶ 信用金庫業界の教育機関である全信協・四信協等が主催する研修に積極的に参加し人材育成に努めた</p> <p>▶ 技術力・販売力に対する評価ウエイトを高めた新たな信用格付け制度を導入し、業界や当該企業の将来性を評価する仕組みを構築した。また、建設企業のための経営戦略アドバイザリー事業(に取り組むべく国土交通省とパートナー協定)による専門家派遣を実施</p> <p>▶ 財務分析・業種別の企業分析等の職員向研修実施多数</p>

(2) 不動産担保に過度に依存しない融資への取組み

具体的な取組	実施内容
<p>▶ 業界スキームである「しんきんMEサポート」(信金中金の動産・債権譲渡担保融資等)の活用等、新たな融資手法のノウハウを蓄積する</p>	<p>▶ 取引先の資金調達方法の多様化への対応、また不動産担保、個人保証に過度に依存しない融資徹底の具体策として、新たに自動車担保の取扱を開始した。</p> <p>▶ 新たな信用格付け活用による定量・定性情報を重視した融資推進への取組</p>

Ⅱ. 重点項目と具体的な取組み内容



2. 中小企業に適した資金供給手法の徹底

(3) 資金調達手段の多様化への取組み

具体的な取組	実施内容
▶ 資金調達手段の多様化につながる新たな商品の開発、取扱を検討	▶ 経営セーフティ共済の加入推進代理店にエントリーし、取引先の予期せぬ倒産による「連鎖倒産」からお客様を守るための資金調達手段の確保に努めている。 ▶ でんさいネットの取扱い開始に伴い、でんさい割引の利用がスムーズに行えるよう体制を整えている。

Ⅱ. 重点項目と具体的な取組み内容



3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

(1) 地域の面的再生

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 地域の情報ネットワークに積極的に参画し、中心的役割を果たすことにより、持続可能な地域経済への貢献を目指す ➢ 信金中金、全信協等の中央機関、業界団体などの有効活用によりネットワークの拡充を図る ➢ 経済産業省、徳島大学、地方公共団体等と連携した地域活性化活動を実施 ➢ 地元企業と連携・融合した取組みへの支援を通して地域活性化を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 阿南市、阿南商工会議所、阿南高専等の地域ネットワークとの情報交換によりノウハウ蓄積 ➢ 信金中金などの業界団体との情報交換等によりノウハウを蓄積 ➢ 地域経済活性化のため阿南市への企業誘致の推進を図るべく阿南市と連携強化(H23.9) ➢ 徳島県と「とくしま農村漁村(ふるさと)協働パートナー」を締結(H24.7) ➢ 社団法人阿南青年会議所への職員派遣

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 産学官連携による地域産業活性化支援 ➢ 金融教育の普及 ➢ 徳島金融教育支援連絡会との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 阿南高専を中心としたベンチャー企業「バンブーケミカル研究所」への顧客紹介等支援活動を継続 ➢ 徳島金融教育支援連絡会が開催した夏休み親子体験学習「楽しく学べるお金入門」をサポートし、金融教育の普及に貢献 ➢ その他地域活性化に向けた取組みとして「アドプトネットワーク那賀川(河川清掃ボランティア活動)」参加、「阿南の夏祭り(天神祭)」参加

Ⅲ. 経営改善支援等の取組み実績



経営改善支援等の取組み実績

【24年4月～25年3月】

		期初 債務者数 A	うち 経営改善支 援取組み先 数 α	(単位:先数)			経営改 善支 援取 組み 率 α/A	ランク アップ率 β/α	再生計 画 策定率 δ/α
				αのうち期 末に債務者 区分がランク アップした先 数 β	αのうち期 末に債務者 区分が変化 しなかった先 数 γ	αのうち再生 計画を策定し ている全ての 先数 δ			
正常先	①	350	3	/	0	3	0.9%	/	100.0%
要注意先	うちその他 要注意先 ②	131	42	1	37	37	32.1%	2.4%	88.1%
	うち 要管理先 ③	1	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻懸念先	④	11	1	0	0	0	9.1%	0.0%	0.0%
実質破綻先	⑤	33	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻先	⑥	21	0	0	0	0	0.0%	-	-
	小計 (②～⑥の計)	197	43	1	37	37	21.8%	2.3%	86.0%
	合計	547	46	1	37	40	8.4%	2.2%	87.0%

債務者数、経営改善支援取組み先は、引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない

IV. 今後の重要課題



今後の地域密着型金融の重要課題

地域密着型金融の深化

- 地域密着型金融への取組み深化
- チャネル有効活用によるFace to Faceの関係機能強化

独自性のさらなる発揮

- 安定的で円滑な資金供給
- 地域との信頼関係に基づいた長期的な資金供給
- 地域との情報ネットワーク
- 中央機関を中心とした外部組織を活かした活動

中小企業金融のさらなる円滑化

- 適切かつ積極的な資金供給
- 貸し渋り、貸しはがしの防止
- 金融円滑化を通じて地域への貢献